



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
東

上場会社名 ジーエルサイエンス株式会社 上場取引所  
コード番号 7705 URL <https://www.gls.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 長見 善博  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 芹澤 修 (TEL) 03-5323-6633  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |       | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |      |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|-------|------------------|------|
|               | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %     | 百万円              | %    |
| 2024年3月期第3四半期 | 26,314 | △4.9 | 4,031 | △7.0 | 4,260 | △10.0 | 2,288            | △3.5 |
| 2023年3月期第3四半期 | 27,676 | 17.5 | 4,337 | 27.2 | 4,735 | 35.6  | 2,371            | 29.9 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,828百万円(△0.5%) 2023年3月期第3四半期 3,847百万円(29.5%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2024年3月期第3四半期 | 223.08          | —                          |
| 2023年3月期第3四半期 | 231.15          | —                          |

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      |
| 2024年3月期第3四半期 | 53,210 | 38,567 | 60.6   |
| 2023年3月期      | 51,011 | 35,578 | 58.6   |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 32,219百万円 2023年3月期 29,890百万円

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2023年3月期     | —      | 0.00   | —      | 65.00 | 65.00 |
| 2024年3月期     | —      | 0.00   | —      | —     | —     |
| 2024年3月期(予想) | —      | —      | —      | 70.00 | 70.00 |

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属する当期純利益 |     | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-----|----------------|
|    | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円             | %   | 円 銭            |
| 通期 | 36,540 | △5.5 | 5,780 | △4.2 | 6,050 | △6.5 | 3,500           | 0.0 | 341.38         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

|                      |            |             |            |             |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2024年3月期3Q | 11,190,000株 | 2023年3月期   | 11,190,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 2024年3月期3Q | 930,224株    | 2023年3月期   | 930,224株    |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計)    | 2024年3月期3Q | 10,259,776株 | 2023年3月期3Q | 10,259,776株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、T D n e t 及び当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明               | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書                   | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書                 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 8 |
| (重要な後発事象)                    | 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い経済活動の正常化が進み、緩やかな回復の動きが見られました。しかし、長期化するウクライナ情勢に加え、中東情勢が緊迫化するなどの地政学的リスクの影響により、原油等をはじめとするエネルギー資源や原材料価格の高騰及び為替相場の円安基調の継続による物価高の影響が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境下におきまして、売上高につきましては、分析機器事業と自動認識事業は、堅調に推移し前年同期を上回りましたが、半導体事業は出荷調整の影響のため前年同期を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、26,314百万円(前年同期比 4.9%減)となりました。損益につきましては、営業利益 4,031百万円(前年同期比 7.0%減)、経常利益 4,260百万円(前年同期比 10.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益 2,288百万円(前年同期比 3.5%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (分析機器事業)

分析機器事業の売上高は、これまでに引き続き第3四半期終了時点でも前年同期比で増収になりました。

国内売上高につきましては、消耗品が食品、化学工業、環境分析、受託分析など、多くの分野で増収となりました。特に液体クロマトグラフ用充填カラム、液体クロマトグラフ用部品、ガスクロマトグラフ用部品、標準試薬、アフターサービス関連が好調でした。装置に関しましては、製薬、環境分析、水質分析の各分野における質量分析計関連製品が好調でした。また、カーボンニュートラル関連をはじめとして化学工業などの幅広い分野において好調なガスクロマトグラフの特注システム製品の売上も貢献し増収となりました。円安の影響で輸入製品の価格は高騰しておりますが、販売価格に転嫁できているため、利益率も前年同期並みの水準を維持できております。

海外売上高につきましては、世界情勢が不安定であったものの、製薬分野を中心に消耗品の需要は堅調な状況が続いており、当事業でも液体クロマトグラフ用カラム等の消耗品の売上はアジア、欧州、中南米、アフリカの各地域で好調でした。OEM製品の売上も引き続き堅調に推移しており、海外売上高も増収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 12,560百万円(前年同期比 8.3%増)、営業利益は 1,311百万円(前年同期比 16.4%増)となりました。

#### (半導体事業)

半導体業界におきましては、パソコンやスマートフォン向け需要の落ち込みに伴いメモリーを中心に在庫が滞留しており、価格低下とともに生産調整が続く状況となりました。一方で、生成AI分野におけるデータセンター向けサーバー需要の急激な高まりに加え、国内外における先端半導体製造工場の新設や増設といった、今後を見据えた積極的な設備投資が相次いで計画・実行されており、半導体市場は引き続き着実な拡大が見込まれる状況となっております。

以上のような環境の中、当事業では、今後に向けた新規需要の掘り起こし、国内の増産体制構築のための準備、その他の業務改善活動を推進しながら、効率的な生産活動を展開してまいります。また、足元の受注高及び売上高は回復基調にあり、出荷調整の動きはまだありますが、受注残高は引き続き高水準を持続しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 12,514百万円(前年同期比 16.8%減)、営業利益は 2,654百万円(前年同期比 16.5%減)となりました。

#### (自動認識事業)

自動認識事業におきましては、電子部品の調達が増調傾向にあり、金融関連装置、住居関連施設、医療関連装置、特にバイタルチェックシステム装置へのモジュール製品及び完成系製品が堅調に出荷できたことから売上高が前年同期を上回りました。

製品分類毎の売上高は「機器組込製品」、「完成系製品」、「自動認識用その他」全てのセグメントにおいて前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 1,240百万円(前年同期比 19.5%増)、営業利益は 65百万円(前年同期比 180.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は現金及び預金の増加に加えて原材料及び貯蔵品等の棚卸資産が増加した一方、売掛金等の売上債権が減少したことなどにより 31,437百万円(前連結会計年度末に比べ 1,399百万円の増加)となりました。固定資産は投資その他の資産のその他が増加したことなどにより 21,772百万円(前連結会計年度末に比べ 799百万円の増加)となりました。その結果、資産合計では 53,210百万円(前連結会計年度末に比べ 2,198百万円の増加)となりました。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は短期借入金が増加した一方、未払法人税等及び賞与引当金が減少したことなどにより 9,605百万円(前連結会計年度末に比べ 709百万円の減少)となりました。固定負債はその他が増加した一方、長期借入金が増加したことなどにより 5,037百万円(前連結会計年度末に比べ 81百万円の減少)となりました。その結果、負債合計では 14,642百万円(前連結会計年度末に比べ 790百万円の減少)となりました。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は利益剰余金及びその他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加などにより 38,567百万円(前連結会計年度末に比べ 2,988百万円の増加)となりました。自己資本比率は 60.6%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2023年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 6,556,597               | 7,035,616                     |
| 受取手形        | 568,190                 | 552,768                       |
| 電子記録債権      | 2,601,803               | 3,151,225                     |
| 売掛金         | 8,505,035               | 7,076,353                     |
| 商品及び製品      | 2,649,950               | 3,397,835                     |
| 仕掛品         | 3,989,823               | 3,947,206                     |
| 原材料及び貯蔵品    | 4,537,490               | 5,564,382                     |
| その他         | 634,309                 | 719,216                       |
| 貸倒引当金       | △4,429                  | △6,801                        |
| 流動資産合計      | 30,038,772              | 31,437,804                    |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      |                         |                               |
| 建物及び構築物（純額） | 7,563,463               | 7,529,366                     |
| 土地          | 4,930,071               | 4,934,851                     |
| その他（純額）     | 4,533,376               | 4,736,900                     |
| 有形固定資産合計    | 17,026,911              | 17,201,118                    |
| 無形固定資産      |                         |                               |
| 投資その他の資産    | 496,013                 | 609,830                       |
| 退職給付に係る資産   | 326,456                 | 337,766                       |
| その他         | 3,124,343               | 3,629,416                     |
| 貸倒引当金       | △868                    | △5,864                        |
| 投資その他の資産合計  | 3,449,931               | 3,961,318                     |
| 固定資産合計      | 20,972,856              | 21,772,267                    |
| 資産合計        | 51,011,629              | 53,210,071                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形          | 339,785                 | 612,082                       |
| 電子記録債務        | 1,718,540               | 1,793,476                     |
| 買掛金           | 2,019,324               | 1,399,009                     |
| 短期借入金         | 2,868,066               | 3,587,370                     |
| 未払法人税等        | 1,192,817               | 346,159                       |
| 賞与引当金         | 788,772                 | 422,153                       |
| その他           | 1,386,911               | 1,444,863                     |
| 流動負債合計        | 10,314,218              | 9,605,114                     |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 4,118,832               | 3,660,955                     |
| 役員退職慰労引当金     | 117,616                 | 127,143                       |
| 退職給付に係る負債     | 199,096                 | 221,128                       |
| その他           | 683,484                 | 1,028,479                     |
| 固定負債合計        | 5,119,029               | 5,037,705                     |
| 負債合計          | 15,433,247              | 14,642,820                    |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 1,207,795               | 1,207,795                     |
| 資本剰余金         | 1,815,039               | 1,814,941                     |
| 利益剰余金         | 26,075,674              | 27,697,498                    |
| 自己株式          | △509,615                | △509,615                      |
| 株主資本合計        | 28,588,892              | 30,210,619                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 743,973                 | 1,105,068                     |
| 繰延ヘッジ損益       | △8,676                  | 2,531                         |
| 土地再評価差額金      | △312,234                | △312,234                      |
| 為替換算調整勘定      | 871,347                 | 1,262,336                     |
| 退職給付に係る調整累計額  | 7,184                   | △48,859                       |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,301,594               | 2,008,842                     |
| 非支配株主持分       | 5,687,894               | 6,347,788                     |
| 純資産合計         | 35,578,381              | 38,567,250                    |
| 負債純資産合計       | 51,011,629              | 53,210,071                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 27,676,650                                     | 26,314,801                                     |
| 売上原価             | 17,890,959                                     | 16,641,091                                     |
| 売上総利益            | 9,785,691                                      | 9,673,709                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 5,448,413                                      | 5,642,061                                      |
| 営業利益             | 4,337,277                                      | 4,031,648                                      |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取配当金            | 45,287   | 62,924   |
| 為替差益             | 255,298  | 61,155   |
| 不動産賃貸料           | 80,117   | 69,209   |
| 補助金収入            | 68,304   | 89,825   |
| その他              | 22,091   | 36,594   |
| 営業外収益合計          | 471,100  | 319,708  |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 22,952   | 39,631   |
| 不動産賃貸原価          | 42,662   | 43,800   |
| その他              | 6,867  | 7,098  |
| 営業外費用合計          | 72,482   | 90,530   |
| 経常利益             | 4,735,896                                      | 4,260,826                                      |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | -  | 3,041  |
| 投資有価証券売却益        | 6,920  | -  |
| 国庫補助金受贈益         | -  | 153,230  |
| 特別利益合計           | 6,920  | 156,271  |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産除却損          | 10,818   | 12,296   |
| 投資有価証券売却損        | 136  | -  |
| 関係会社株式評価損        | -  | 11,260   |
| 工場移転費用           | 7,943  | -  |
| 特別損失合計           | 18,897   | 23,556   |
| 税金等調整前四半期純利益     | 4,723,918                                      | 4,393,541                                      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 1,329,127                                      | 1,211,106                                      |
| 法人税等調整額          | 237,096  | 232,046  |
| 法人税等合計           | 1,566,224                                      | 1,443,153                                      |
| 四半期純利益           | 3,157,693                                      | 2,950,388                                      |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 786,148  | 661,678  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,371,545                                      | 2,288,710                                      |



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 3,157,693                                      | 2,950,388                                      |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 29,714   | 363,018  |
| 繰延ヘッジ損益         | △12,196  | 11,208   |
| 為替換算調整勘定        | 765,544  | 559,679  |
| 退職給付に係る調整額      | △93,468  | △56,043  |
| その他の包括利益合計      | 689,594  | 877,862  |
| 四半期包括利益         | 3,847,287                                      | 3,828,250                                      |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,818,504                                      | 2,995,957                                      |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,028,782                                      | 832,293  |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(当社とテクノオーツ株式会社の株式移転による経営統合及び持株会社体制への移行について)

当社及びテクノオーツ株式会社（以下「テクノオーツ」といいます。）は、共同株式移転（以下「本株式移転」といいます。）の方法により共同持株会社を設立し経営統合を行うこと（以下「本経営統合」といいます。）について基本的な合意に達し、2024年2月9日開催の各社取締役会において経営統合に関する基本合意書を締結することを決議し、同日付で締結いたしました。

1. 本経営統合の目的

多様な販売先を有し、マクロトレンドに左右されにくく、グループの収益を安定的に支える強固な事業基盤を有する当社と、今後更に高い市場の成長が期待され、ニッチな領域で地位を確立しているテクノオーツを中核とする企業グループとして、両社それぞれ及びグループ全体が更なる飛躍を遂げ、企業価値の向上を実現してまいります。具体的には、本経営統合により、以下の施策・効果を実現することができると考えております。

(1) グループ戦略機能の強化と経営資源配分の最適化による成長機会の捕捉

両社を取り巻く環境は刻一刻と変化している中、今後の持続的な企業価値向上を実現していくにあたっては、グループ全体における経営資源配分の最適化が重要と考えております。従前から両社が独立した立場でそれぞれ意思決定をしており、また、上記のとおり安定的な事業基盤を持つ当社と、シリコンサイクルによる景気循環の影響を受けるテクノオーツを有するという構造から、グループ全体としての成長に向けた投資、最適な資源配分に関して改善の余地があったと認識しております。本経営統合により、両社の事業上の特徴を踏まえたグループ全体の成長を実現する経営資源配分が可能となり、成長分野に対して積極的な投資が可能になると考えております。

(2) 管理機能の集約等による経営効率の向上

本経営統合を通じて、両社が共同持株会社の傘下に並列で位置付けられることで、これまで実現し得なかった人事交流、多様な人材登用やキャリア形成の機会の提供、経営理念の更なる浸透が図られ、グループ全体として適材適所の人員配置が可能になるとともに、両社に共通する機能を共同持株会社に集約することで、業務の効率化と品質向上を実現できると考えております。

(3) 各利害関係者に対する提供価値の最大化と意思決定の迅速化

グループ戦略機能を持つ持株会社のもと、両社がシナジーを発揮し、グループ全体の成長のために邁進することで、株主、取引先、従業員をはじめとする利害関係者に対して提供価値の最大化を図ってまいります。

なお、構造的に利益相反の問題が生じ得る親子上場問題に関しては、コーポレート・ガバナンス上の課題としてこれまでも議論してまいりましたが、両社の経営資源の相互活用については、当社とテクノオーツ少数株主との利益相反の懸念、テクノオーツとしての独立性の確保の観点から、迅速かつ円滑にその推進を行うことに今後一定の制約や限界が発生するリスクが存在し得ると認識しております。本経営統合を通じて、共同持株会社にグループ全体の経営戦略の策定機能を持たせることで、経営戦略の策定と事業の執行を分離することとあわせて、当社及びテクノオーツに事業に関する意思決定権限を委譲するとともにグループ内外の利害関係を一致させることで、迅速な意思決定とグループとしての経営資源の共有によるシナジー効果を追求できる体制を構築していくことが可能であると考えております。

2. 持株会社体制への移行の要旨

(1) 本株式移転のスケジュール

|                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| 経営統合に関する基本合意書承認取締役会（両社）   | 2024年2月9日（金）      |
| 経営統合に関する基本合意書締結（両社）       | 2024年2月9日（金）      |
| 定時株主総会基準日（両社）             | 2024年3月31日（日）（予定） |
| 統合契約書及び株式移転計画承認取締役会決議（両社） | 2024年5月中旬（予定）     |
| 統合契約書締結及び株式移転計画作成（両社）     | 2024年5月中旬（予定）     |
| 株式移転計画承認時株主総会（テクノクオーツ）    | 2024年6月21日（金）（予定） |
| 株式移転計画承認時株主総会（当社）         | 2024年6月25日（火）（予定） |
| 東京証券取引所最終売買日（両社）          | 2024年9月26日（木）（予定） |
| 東京証券取引所上場廃止日（両社）          | 2024年9月27日（金）（予定） |
| 統合予定日（共同持株会社設立登記日）        | 2024年10月1日（火）（予定） |
| 共同持株会社株式上場日               | 2024年10月1日（火）（予定） |

(2) 本株式移転の方式

当社及びテクノクオーツが、両社を株式移転完全子会社、新たに設立する共同持株会社を株式移転設立完全親会社とする共同株式移転となります。

(3) 本株式移転に係る割当ての内容

|        | 当社   | テクノクオーツ |
|--------|------|---------|
| 株式移転比率 | 1.00 | 2.10    |

(注1) 本株式移転に係る株式の割当ての詳細

当社の普通株式1株に対して共同持株会社の普通株式1株を、テクノクオーツの普通株式1株に対して共同持株会社の普通株式2.10株をそれぞれ割当て交付する予定です。なお、本株式移転により、両社の株主に交付しなければならない共同持株会社の普通株式の数に1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第234条その他関連法令の規定に従い、当該株主に対し1株に満たない端数部分に応じた金額をお支払いいたします。ただし、上記株式移転比率は、算定の基礎となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、両社協議の上、変更することがあります。

(注2) 共同持株会社が交付する新株式数（予定）

普通株式：18,379,751株

上記は、当社の発行済株式総数11,190,000株（2023年12月31日時点）、テクノクオーツの発行済株式総数3,900,000株（2023年12月31日時点）に基づいて算出しております。なお、当社及びテクノクオーツは、それぞれ、本株式移転の効力発生までに、現時点で保有し又は今後新たに取得する自己株式のうち実務上消却可能な範囲の株式を消却することを予定しているため、当社及びテクノクオーツが2023年12月31日時点でそれぞれ保有する自己株式（当社：930,224株、テクノクオーツ：33,345株）については共同持株会社の株式の割当てがなされることは予定しておりません。ただし、本株式移転の効力発生日までに実際に消却される自己株式数は現状において未確定であるため、共同持株会社が発行する上記新株式数は変動することがあります。

(4) 上場廃止となる見込み及び共同持株会社の上場申請等に関する取扱い

当社及びテクノクオーツは、新たに設立する共同持株会社の株式について、東京証券取引所にテクニカル上場を行う予定であります。上場日は、2024年10月1日を予定しております。また、当社及びテクノクオーツは本株式移転により共同持株会社の完全子会社となりますので、共同持株会社の上場に先立ち、2024年9月27日にそれぞれ東京証券取引所を上場廃止となる予定であります。なお、上場廃止の期日につきましては、東京証券取引所の各規則により決定されます。

3. 実施される会計処理の概要

本株式移転に伴う会計処理は、企業結合に関する会計基準における「共通支配下の取引等」に該当する見込みですが、詳細な会計処理については現時点において未定であります。